



議会だより

みんなの議会



スポーツフェスティバル

第 78 号

2025.8.1

今号の Topics

町営温泉施設の料金改定へ
議会体制が新しくなりました

P5
P7



No.6 がんばっている人 応援し隊

（仲良しメンバ
いつも音楽、いつも笑顔の
前列中央が畠山さん）



今年5月に東吾妻町音楽フェスティバル「AGATSUMAの風♪」を東吾妻町コンベンションホールで初開催。多くの聴衆を迎えて、6組の出演者が3時間半のステージを披露し、東吾妻の魅力を音楽の力で存分に魅せた「吾妻の風♪実行委員会」。周囲の大反響を受けて、意気盛ん。代表の畠山親雄さんは「東吾妻町を音楽の町に！！」と大きな夢を語ってくれました。

問 「AGATSUMAの風♪」開催のきっかけは？

畠山 実は私、この「東吾妻町議会だより」64号（2022年2月号）で、公約をしていました。「ロックな町東吾妻は音楽でもり上がっていきませんか。自分の楽器を持ち込んで気軽に演奏できる自由参加型の音楽イベントを定期的に開催したらどうでしょう」って。それを実現させることをずっと考えていました。3年越しの公約実現でした。

問 開催まで苦労があったのでは？

畠山 初めてだったので、東吾妻町に縁がある出演者を探したり、出演者・スタッフの時間調整したりで大変でした。それでも、コロナの影響で町のイベントが極端に減ってしまい寂しかったことで、音楽イベントへの思いが日々増してきました。目標への情熱と実行委員のチームワークで開催にこぎ着けることができました。

問 その実行委員の顔ぶれは？

畠山 同級生、音楽仲間、私が経営するカフェの常連さんの10名です。常に仲間を募集しています。興味がある方はいつでも声をかけてください。

問 フェスティバルはどうでしたか？

畠山 フィナーレでご当地ソング「AGATSUMAの風」を出演者みんなで歌ったら、お客さんもフリを合わせてくれました。本当にやってよかったと感動しました。

問 では、1回だけでは終わませんね。

畠山 お客様からもりクエストがあるので、継続して「ロックの町」にしていきたいです。

問 また公約が出ましたね。最後に議会に一言お願いします。

畠山 文化振興、イベント開催は町の課題の脇に追いやられがちですが、住んでいて楽しい町であることは大切です。東吾妻町の歌を作り、東吾妻町にリズムが生まれ、楽しい町になるように一緒に公約を実現してほしいです。



皆さんの声を
議会だよりに

「がんばっている人応援し隊」のコーナーでは、東吾妻町でがんばっている個人や団体を紹介します。このコーナーに登場してくれる個人や団体を募集します。自薦他薦は問いません。お近くの議会広報特別委員または議会事務局までお声がけください。gikai@town.higashiagatsuma.gunma.jp

身边で開かれた 議会運営を目指して

議会体制が新しくなって
初めての定例会が開催されました

令和7年第2回定例会が、6月4日から13日までの10日間、役場庁舎3階の議会議場で開かれました。会期中、町長から提案された条例改正などの議案や物品購入契約の締結などが審議され、いずれも原案どおり全会一致で可決されました。町政一般質問には5人が登壇し町政をただしました（9ページから13ページをご覧ください）。

人事案件3件 全会一致で可決

任期満了に伴い、引き続き富澤昌久さん（岩下）を教育委員会委員に任命することに同意しました。

任期は6月21日から令和11年6月20日までの4年間です。



教育委員 富澤昌久さん

懲戒審査委員会委員の選任に同意

任期満了に伴い、引き続き二階堂慎さん（高崎市）と萩本強志さん（伊勢崎市）を選任することに同意しました。任期は令和9年6月29日までの2年間です。

定例会・臨時会の会議録は、東吾妻町議会のホームページでもご覧いただけます。一般質問等の質疑応答は編集してあります。

本会議中の正確なやり取りについては、東吾妻町議会ホームページの会議録（9月中に掲載予定）をご覧ください。



補正予算2件 全会一致で可決

会計名	補正額	予算総額
一般会計	5002万円	92億4502万円
国民健康保険特別会計（施設勘定）	606万円	7000万円



一般会計補正予算（第1号）は、歳入歳出それぞれ5002万円を追加し、総額を92億4502万円としました。人事異動による人件費の補正のほか、国の物価高騰対策による定額減税補足給付金支給事業4489万円などが主な理由です。

また、交通対策費として、原町地内への信号機設置に向けた整備費用300万円が計上されました。65歳以上の高齢者に対する帯状疱疹予防接種において、定期接種以外の接種希望者の増加を見込んで68万円が追

加されました。給食センター運営管理費については、人事異動に伴う減員により、給食運搬車運転業務の委託料が計上されました。

また、令和8年度・9年度のうちに、管内小中学校でICT支援員の巡回業務委託を行うための債務負担行為1056万円が設定されました。

国民健康保険特別会計補正予算（第1号）は、人事異動による人件費の補正に伴い、一般会計からの繰入金606万円の追加がありました。

令和6年度繰越明許費 繰越計算書の報告

繰越明許費とは？

年度内に支出を終えることが難しいと見込まれる歳出予算の経費について、あらかじめ議会の議決を得て、翌年度に繰り越して使用できる制度のことです。



改修を終えた中央公民館

令和7年度に繰り越すことが決まった事業

事業名	金額
情報通信事業	3000万円
さかうえ拠点バス停整備事業	430万円
東吾妻町乗合バス補助金交付事業（車両購入費補助）	900万円
定住促進事業住宅取得奨励補助金交付事業	730万円
東吾妻町社会教育施設個別施設計画改定支援業務委託	330万円
道の駅西側駐車場整備事業	670万円
低所得世帯支援給付金支給事業（令和6年度住民税非課税世帯）	1036万円
低所得世帯支援給付金支給事業（令和6年度こども加算）	111万円
住宅用再エネシステム設置費補助金交付事業	121万円
東吾妻町農林水産業者物価高騰対策支援金給付事業	900万円
県単小規模土地改良事業	4314万円
東吾妻町住宅新築改修等補助金	200万円
町道1126号線道路改良事業	870万円
東吾妻町学校施設等個別施設計画改定支援業務委託	572万円
東吾妻町中学校3・4階窓修繕工事	130万円
教師用教科書・指導書・教材購入	439万円
中央公民館耐震改修事業	2億1115万円
血圧脈波検査装置購入事業	400万円

条例改正7件・その他2件 全会一致で可決

東吾妻町職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例 →やむを得ず定額を超える宿泊料が生じたときなどの特別な理由がある場合、宿泊の実費額を宿泊料として支給することを可能とする改正
東吾妻町総合農政推進資金融通措置条例の全部を改正する条例 →群馬県の要綱の改正に伴う改正
東吾妻町道路構造条例の一部を改正する条例 →自転車通行帯の新設など、上位法改正に伴う改正
東吾妻町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 →表記誤りの見直し、および表記方法の整理等による改正
東吾妻町特別職の職員で非常勤のもの及び各種委員会の委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 →中世城館調査員の新設
町道路線の廃止 →吾妻警察署の移転に関連し、町道 5104 号・5105 号を廃止するもの
町道路線の認定 →吾妻警察署の移転に関連し、町道 5105 号の起点を変更し、距離を短縮して認定するもの

町営温泉施設の使用料金が増額改定されました

東吾妻町吾妻峡温泉天狗の湯の設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例、東吾妻町あづま温泉桔梗館の設置及び管理に関する条例の全部を改定する条例が可決し、令和7年9月1日から施設使用料が改定されます。住民の福祉や健康増進、地域振興などを目的に運営されていますが、近年の物価・燃料価格高騰の影響を受け、施設の管理・サービスの質を維持していくために約20%の増額となります。



吾妻峡温泉 天狗の湯

利用料

区分	利用料
1回	大人 500円
	子ども 250円
	障がい者 250円

※子ども・・・3歳以上・2歳未満
障がい者・・・身体障害者手帳・療育手帳の交付を受けた方
3歳未満は無料

個室利用料

区分	利用料
1回	2時間 2500円



あづま温泉 桔梗館

利用料

区分	利用料
1回	大人 600円
	大人 夜券 (18:30 ~ 閉館まで) 500円
	子ども 300円
	障がい者 300円
	高齢者 300円

※子ども・・・3歳以上・2歳未満
障がい者・・・身体障害者手帳・療育手帳の交付を受けた方
高齢者・・・町内在住の65歳以上の方
3歳未満は無料

個室利用料

区分	利用料
萩の間 葛の間	1時間 1000円

付帯設備利用料

区分	利用料
カラオケ	1回 100円

物品購入契約の締結2件 全会一致で可決

消防ポンプ自動車購入

契約金額 3278万円
 契約方法 指名競争入札
 契約の相手方 株式会社 佐藤工業所
 代表取締役 片山 高雄



導入から23年経過した消防ポンプ自動車
 (第3分団第1部)

GIGAスクール1人1台端末備品購入

契約金額 3636万円
 契約方法 隨意契約
 契約の相手方 富士電機ITソリューション
 株式会社 北関東支店
 支店長 菊川 洋一



更新前のGIGAスクール1人1台端末

請願・陳情についての報告

議会では、皆さんから提出された請願・陳情を慎重に審査しています。採択した中で、町執行部へ送るべきものは速やかに送付し、要望の実現が図られるよう議会の意志を伝えています。

これに対し実施の可否は町の判断になりますが、処理経過を報告することが義務付けられており、議会に報告がありました。

6月 定例会



No.	請願・陳情名	採択議会	担当課	処理状況
1	町道新井・横谷・松谷線拡幅のお願い	平成28年9月 第3回定例会	建設課	未決
2	日向地区の町道並びに上本丸橋改修に関する陳情	令和元年9月 第3回定例会	建設課	処理中
3	東吾妻町立小学校におけるフッ化物洗口実施に関する陳情	令和元年9月 第3回定例会	学校教育課	処理中
4	町道5242号線(郷原古谷地内)改良の請願	令和2年6月 第2回定例会	建設課	処理中
5	河川からの越水被害に関する陳情(川戸上之宮地内)	令和2年12月 第4回定例会	建設課	処理中
6	上之町区内の道路を拡幅して頂きたい請願(群馬原町駅から中央公民館付近)	令和6年9月 第3回定例会	建設課	未決
7	町道長寿園線に関する請願(坂上本宿地内)	令和6年12月 第4回定例会	建設課	未決

採択から10年以上経過した請願・陳情の処理経過は省略します

第2回 臨時会

令和7年5月13日

専決処分3件・同意1件 全会一致で承認・同意

東吾妻町税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴い、固定資産税や軽自動車税、入湯税等における法人番号の規定を改めています。また、軽自動車税における減免申請書の記載事項等の整備等も行われました。

東吾妻町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額を中間所得層の被保険者の負担に配慮することを目的に、24万円から26万円へ改めるなど、地方税法の一部改正に伴う改正です。

東吾妻町地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例

「地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律第26条の地方公共団体等を定める省令」が一部改正されたことにより、固定資産税の課税免除対象者に係る同意基本計画の同意期限と設置期限が2年間延長され、令和9年3月31日までとなりました。

専決処分とは

地方自治法に基づき、予算や条例などを議会の議決を経ずに、町長が法規裁量で処分することで、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がない場合などに行われます。

東吾妻町固定資産評価員の選任に同意

人事異動に伴い、藤岡剛さん（税務課長）を固定資産評価員に選任することに同意しました。

正副議長および 常任委員会委員の改選がありました

令和7年5月13日開催の第2回臨時会において、正副議長および常任委員会委員の改選があり、議会構成が新しくなりました。

○議長

高橋 弘



○総務建設常任委員会

委員長	高橋 徳樹
副委員長	井上日出来 斎藤 貴史 重野 能之 佐藤 聰一



○副議長

重野 能之



○文教厚生常任委員会

委員長	渡 一美 増子 京子 高橋 弘男 里見 武男 小林 光一 竹渕 博行
副委員長	





町政を問う！

今定例会では5名が登壇しました。

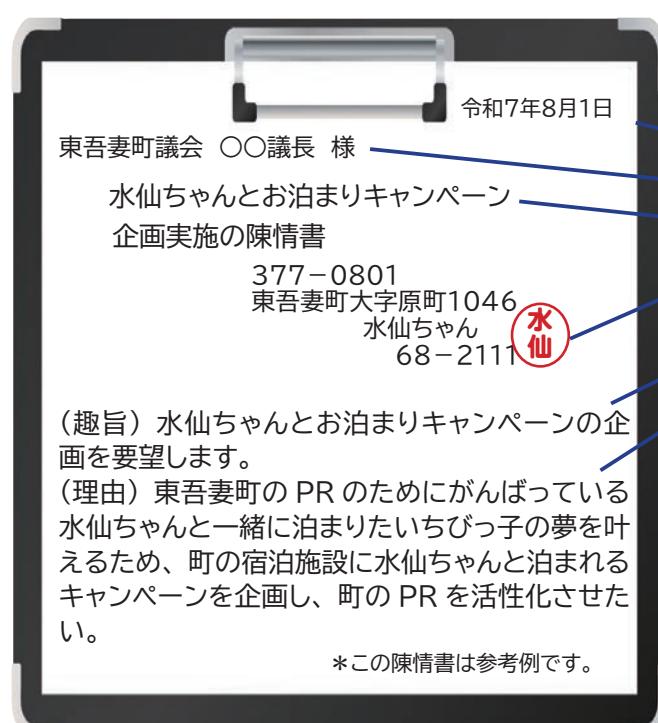
- P 9・・増子 京子 議員 「町における外国人との共生について」
- P 10・・里見 武男 議員 「『蛍光灯2027年問題』について今後の取り組みは」
- P 11・・齋藤 貴史 議員 「持続的な地域医療を問う」
- P 12・・井上日出来 議員 「学校体育館建て替えに地域の意向調査を」
- P 13・・高橋 徳樹 議員 「高齢者の難聴支援で認知症予防を」

一般質問とは

定例会において議員が行政全般にわたり町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問し、答弁を求めることがあります。一般質問は通告書に基づいて行われます。

皆さんのが町政に！

水仙ちゃんが陳情の仕方を紹介します



陳情書の書き方

- ①提出年月日
- ②東吾妻町議会議長宛
- ③陳情書の表題
- ④陳情者の郵便番号、住所、氏名（署名または記名押印）電話番号
- ⑤陳情の趣旨
- ⑥陳情の理由



*東吾妻町議会議員の紹介がある場合は、陳情ではなく請願になります。紹介議員の署名または記名押印を追加し、「陳情」を「請願」にしてください。

*定例会終了後、審議結果（採択、不採択など）を陳情者に通知します。

Question

町における外国人との共生について

Answer

安心して暮らせる『まちづくり』に向け検討を進めていく

ましこ きょうこ
増子京子議員

近年、少子高齢化が大きな問題となる中、外国人人口は東吾妻町でも増加している。今後も貴重な労働力として、外国人にも地域社会の構成員となっていただかなければならぬ。それには言葉・文化・習慣の違いを乗り越えることが必須となる。

問 外国人における犯罪や、交通事故が増加している昨今、日本人と外国人共に不安を解消し、お互いが安心して歩み寄るためにも『国際交流

協会』のような団体を立ち上げてはいかがか。

町長 現在、外国人の来庁者には、タブレットを利用した多言語音声翻訳アプリによる会話支援を行っている。また保健センターや東吾妻中学校等では「ポケトーク」という翻訳機を利用して対応している。教育現場では、外国にルーツのある児童生徒に対して、日本語の個別指導計画策定や受入体制の構築に取り組み、学校支援員を配

置することで日常生活や学習活動のコミュニケーション支援などを行っている。今後、外国人と住民が共に安心して暮らせる「共生のまちづくり」に向け、相談体制や情報提供の在り方、文化交流の場の設置等について、検討を進めていく。



ポケトークでコミュニケーション



ポケトーク

国際交流協会とは

国際交流協会の取り組みは多岐にわたります。主な活動としては、異文化理解を深めるためのイベント開催、外国語講座の実施、生活相談や情報提供、そして多文化共生社会の実現に向けた活動などが挙げられます。



Question

「蛍光灯2027年問題」について今後の取り組みは

Answer

広報や町ホームページを使って住民への周知に努めていく

「水銀に関する水俣条約第5回締約国会議」の決定に基づき、一般照明用蛍光灯の製造と輸出入が2027年末で廃止されることが決定した。廃止期限までに製造された蛍光灯や蛍光ランプについては売買や使用が禁止されるものではないが、蛍光灯器具の製造は既に廃止されている。

問 近い将来LED器具への交換が必要になるが、現在の公共施設のLED照明化の進捗状況は。

町長 LED照明化は、完了した施設や一部完了の施設、未実施施設などさまざま。最近では初期投資を抑えるためにLED器具をリースにする手法もある。今後も改修時に検討を行い、財政負担の軽減が図られるよう取り組む。

問 LED照明化は二酸化炭素排出量および電気料金の削減効果や第2次総合計画の基本目標の脱炭素・循環型社会の構築に期待できるので早期の計画を願いたい。

町長 照明機器を導入する際は温室効果ガスの排出量削減につながる効率的な省

エネ性能の高い機器を導入し、計画目標の達成に取り組む。

問 古い公共施設がたくさんあるがLED照明化の優先順位はあるか。

町長 子どもたちの快適な学習・保育環境の整備や町民の利用頻度が高い施設を先行してLED照明化を進めてきた。今後は公共施設等総合管理計画および個別施設計画に基づき、効果が最大化できる施設から計画的にLED照明化を推進していく。

問 公共施設だけでなく個人宅などLED照明に替えなければならない時期が来ると思うが、高齢化世帯や低所得世帯へのLED照明化に対する補助金などの考えはあるか。

町長 家庭用LED照明器具購入のための補助金については現

段階ではない。今後状況を見極めながら対応していく。

問 近い将来、全ての事業所、一般家庭に影響するので適切な情報を広報などで町民に周知していただきたい。

町長 製造禁止の時期やLED照明の買い替えのタイミング、蛍光灯の廃棄方法など町ホームページや広報において周知していく。

「ご自宅の蛍光灯のLED照明への計画的な交換をお願いいたします！」

一般照明用の蛍光灯（蛍光ランプ）について、その種類に応じて、2027年末までに段階的に製造・輸出入が禁止になります。



蛍光灯の品番は「F」か「EF」で始まるものが多いです（※海外製品など異なる場合もあります）。蛍光灯かどうか分からぬ場合は、お近くの蛍光灯販売店や蛍光灯のメーカーにお問い合わせください。

◆ 蛍光灯の製造・輸出入は禁止されますが、使用・販売・購入は禁止されません。

◆ 蛍光灯を捨てる際は、お住まいの自治体のルールに従って分別して排出してください。

詳細は環境省のホームページをご確認ください。

環境省 蛍光ランプ 禁止 検索

Question

持続的な地域医療を問う

Answer

広域連携と看護師確保が重要

さいとう たかし
齋藤 貴史 議員

総合計画の住民アンケートで「地域医療体制」は最重要課題とあるが、満足度は平均値を大きく下回る。第二次総合計画後期基本計画でも早急な対策の必要性が示されている。また、町の国民健康保険は歳入に対し歳出が大きく上回り、国民健康保険基金の残高が減り続け、国保税の値上げに踏み切らざるを得なくなった。地域医療を支えることが今後困難になることが予想される。

問 原町赤十字病院の7階が長く稼働していない。小海や上山田の日赤病院は統廃合・休止などになった。危機感を持っているか。

町長 郡の中核的かつ公的病院であり、災害拠点病院としての役割も担うことから、影響は感じている。現状を維持することに注力し、限りある医療資源を効果的に活用し守っていくために、病床数の削減はやむを得ないと考える。吾妻の医療は渋川や利根沼田、高度な医療は前橋圏域など緊密連携が重要。上信道整備は、必要な時に迅速で適切な医療を受ける重要な要素である。

問 看護師と医師の数で地域のベッド数が決まる。看護師の育成・確保について行政が積極的に関与する必要があるのでは。

町長 県内の医療機関で5年勤務した場合、修学資金の返還が免除される群馬県看護師等修学資金貸与制度がある。また先日、原町日赤から看護師寮の老朽化について伺ったので、看護師確保の一つの方策として、協力を検討していきたい。

問 保健指導・健康づくり指導の効果は。

町長 生活習慣病早期発見のための特定健診受診率は県

平均より高い水準を維持する。発症予備軍である特定保健指導対象者は減少している。町広報紙によるがんに関する正しい知識の普及啓発、医療用ウイッグ等購入費補助などの患者・家族への支援が重要と考え、充実に努めている。

問 保健師の増員などの発展的な事業推進の考えは。

町長 令和8年度に開始予定の重層的支援体制整備事業やこども家庭センター、子ども子育て支援関係事業等で推進していきたい。必要な人員の確保には十分配慮していく。



老朽化した看護師寮



坂上小学校体育館の建て替え事業について

問 この12年間で地区人口は3割減、小学校の生徒数は半減した。体育館建て替えには莫大な費用が必要だ。生徒数の減少により、学校統合を望む保護者の声もある。体育館建設計画の前に保護者や地域住民への意向調査を行るべきではないか。

町長 今後、保護者など皆さん意見を集約しながら施設の在り方、今後の方向等考えていきたい。

問 保護者へ意向調査を行う際、学校統廃合を含む、町



Question

学校体育館建て替えに地域の意向調査を

Answer

保護者などの意見を集約して進めたい

全体の教育行政を説明しながら、今後5～10年の教育行政への意見を集約することが必要ではないか。

町長 総合教育会議において統廃合を協議開始したところだ。時期を見て保護者や先生方の意見を踏まえながら進めていきたい。

地域防災の進捗状況は

問 町地域防災計画には自助・共助による地域防災力の向上が示されているが、その大部分が未実施である。この点をどのように考えているか。

町長 計画見直しの必要性

を認識している。ハザードマップの改定と配布、町主催イベントでの防災啓発ブース、職員への避難所運営説明会など着実に実行していく。

問 各地区の自主防災組織について行政区長との意見交換はどうか。

町長 自主防災組織の再編は、防災士を地域の防災リーダーとして位置付け、資格取得補助金制度も活用し人材育成を促して組織化を進める。

問 地区ごとの防災訓練の進捗状況はいかがか。

町長 これまで4地区で地区自主避難計画を策定し、昨年度は郷原・古谷地区で避難訓練を実施した。今後も順次拡大していく。

問 令和元年台風19号では町役場に被災情報が集中し、職員も対応に苦慮した。その後、情報受付体制の改善はなされたか。

町長 改善策として電話、SNS、現場写真の投稿など複数の窓口を設け、情報を迅速かつ正確に集約できる体制を構築していく。災害時には町公式LINEも活用する。

Question

高齢者の難聴支援で認知症予防を

Answer

中等度難聴高齢者への聴覚支援を検討したい

たか はし のり き
高 橋 徳 樹 議 員

脳認知症の早期発見・予防対策は

問 当町でも高齢化が進んでおり、記憶や思考能力の低下を招く認知症の早期発見、予防対策が重要である。現状および成果は。

町長 身体機能維持・向上を図る介護予防教室等を定期的に開催している。予防活動として、保健師・栄養士・歯科衛生士・リハビリ職などの地区サロン派遣やタブレットを活用した脳若トレーニングを積極的に行っている。

問 認知症リスク要因ともいわれている難聴に悩む高齢者の状況は。

町長 難聴に悩む高齢者は多く、聴覚障害での身体障害者手帳の取得は、令和7年4月1日現在で65歳以上で141人である。

問 難聴を放置したままだと脳への情報量、刺激が不足しコミュニケーションに影響が出ることから「聞こえづらさ」をなくすために他自治体では補聴器購入補助制度の支援も見られるが当町は。

町長 補聴器や集音器は個人によって適合が大きく違い取得しても使用しないケースも見受けられる。65歳以上の中等度難聴高齢者への補聴器助成制度導入は検討していきたい。



集音器を利用した窓口対応

問 難聴者の窓口対応を伺う。また、最近は耳の軟骨を振動させて音を伝え第3の聴覚経路も注目されており調査研究されてはいかがか。

町長 保健福祉課に貸し出し集音器を設置しており必要に応じて使用。実際は筆談やゆっくりで丁寧な対応で済む場面が多く使用頻度は少ないが、今後、指摘の新しい情報も収集し参考にしたい。

地域おこし協力隊増員を

問 地域おこし協力隊は総務省HPで紹介されているとおり、若者・よそ者の視点を地域活性化に生かすものである。当町のこれまでの隊員数、成果、定住率は。

町長 平成26年度から始まり現在活動中である2名を含め11名である。これまで観光情報発信やイベント企画、有害鳥獣対策、自転車型トロッコ「アガツタン」運営などで活躍。定住率は現役を含め54.5%で、6名が町内に在住している。

常任委員会の活動

議会では、各委員会で議案や事務・事業などを分担し、より詳細な審査を行っています。

総務建設常任委員会

(遊休資産利活用事業)
箱島



定例会中の委員会では、令和7年度一般会計補正予算をはじめ、8課の所管事務調査を実施しました。また、2つの条例一部改正案、3つの条例全部改正案が示され、それらの説明がありました。特に全部改正となった吾妻峡温泉天狗の湯・あづま温泉桔梗館の使用料金見直し案については、委員からさまざまな意見が出されました。

今回の委員会 注目3事業!!



遊休資産利活用事業 (箱島)

箱島100番地1の土地については、4月に事業者と土地賃借契約を締結。太陽光発電所設置のため、造成が始まっているとの報告があった。

歩行者の安全対策

交通対策として、原町地内での信号機設置に向けた整備に伴う用地確保等の説明があった。歩行者の安全確保に向け、早期の実施をお願いしたい。

温泉施設利用料金 20%アップ

昨今の水道光熱費高騰により現行の利用料金から20%アップ。9月からの料金改定に向けて、広く住民に周知していきたいとの報告があった。

文教厚生常任委員会

6月定例会における委員会では、子育て支援や施設整備、教育環境の充実に関する各種調査・審議を行いました。

公共施設の整備や大切な子どもたちの安全な教育保育環境が改善されるよう、議会の立場でできることを委員会としても行っていきたいと思います。



いわびつ荘

中央公民館 耐震改修工事

7月末に完成予定。工事内容に変更があり変更契約が必要。学習スペースの確保も含め、今後の活用方法に注目。工事完了後、委員会で現地視察を予定している。

こども誰でも通園制度

子育て環境のさらなる整備に、当町では令和8年度より1~2歳児を対象として開始予定。はらまち・あづま保育所で月10時間・定員各1名まで受入可能。利用料は1時間300円。

いわびつ荘

令和6年度から社協の運営となり、収支は均衡となった。令和7年3月末での利用率も87.6%と改善がみられる。現場の努力が反映された結果であり、今後を期待したい。

今回の委員会 注目3事業!!



特別委員会 その他 の 活動

～予算決算特別委員会～



新体制となって初めての開催となりました。今回はワーキンググループ調査報告書について協議しました。委員から、担当課との意見交換の場を持ちたいとの提案があり、協議の結果、開催にあたって担当課に協力を要請し、8月21・22日に意見交換会を行うことに決定しました。

今後は、8月に意見交換会、9月に定例会での決算審査を行う予定です。

～議会運営委員会～



今年度の議会報告会について、11月にコンベンションホールにおいて開催の予定です。また、11月20日には中学生議会を開催予定です。内容については、今後中学校と協議の上、決めていきます。

町議会では、東吾妻町DX推進計画に基づいて、ペーパレス化と議会運営の効率化に向けて、タブレットを利用した会議システムの導入を予定しています。令和8年度での導入に向け、今後検討を進めていきます。

現在進行形の課題を協議 議員全員協議会

定例会中の議員全員協議会で協議された内容は以下のとおりです。

- (1)遊休資産利活用事業の進捗状況について
- (2)指定管理者制度の適用施設に係る候補者選定の事務手続きについて
- (3)吾妻郡一般廃棄物処理施設の現況について
- (4)東吾妻町立学校給食センター給食調理等業務委託事業について
- (5)温泉施設料金改定について
- (6)中央公民館耐震改修事業について

議会の傍聴規則が 改正されました

議会の本会議や委員会などを傍聴する際の受付時に、年齢の記載が不要になりました。

お気軽に傍聴にお出かけください。

「議会だより」の表紙の写真を募集します!

「議会だより」の表紙に掲載する町の「風景」や「行事」などの写真を募集しています。自然豊かな町の風景や子どもたちの笑顔など表紙を飾る写真を募集中!

次号は11月発行。秋らしい写真を募集します。

詳しくは、[東吾妻町議会ホームページ](#)をご覧ください。





「運命を変えた "デビルズタンバーガー" と町の仲間」

佐藤 大輔さん（原町）

「デビルズタンバーガー（以下、DTB）、やらないか？」2019年、商工会青年部の先輩から誘われました。町のご当地バーガー、当時は参加店舗が1店で、カラオケ店を経営していた私にも参加してほしいという依頼でした。行政の協力もあり、迫力満点のDTBを生み出しました。それが運命を変えるとはつゆ知らず。迎えた2020年、コロナ禍でカラオケ店は不要不急の代名詞に。「店を閉めるべきか？」音も明かりも消えた店で、自問自答の毎日。そんなある日、忘れていた原点に気づきました。そう言えば、お客様が喜ぶ味がどうしたら出せるかばかり考えてたなって。「お客様の笑顔を求めて外に出よう」。選曲リモコンに視線を落とし続けて数ヶ月、やっと歌が決まった感じでした。

すると目の前にDTBが！不要不急なのに言われるままに作った商品に「そうだ、これだ！」。ハンバーガーのキッチンカーに運命を託すことに決めました。そこで支えてくれたのが商工会青年部の仲間。得意分野を生かして車を瞬く間

に作り上げてくれました。宣伝もしてくれてあちこちから声がかかるように。さらには仲間の縁で、四万温泉の一角にハンバーガーショップのオープンが決定。そこでも商工会の仲間が協力、商工会の経営指導員は補助金獲得に力を尽くしてくれました。私が隣町の四万温泉に進出できたのは町のみんなのおかげでした。昨年には「ジャパン・バーガー・チャンピオンシップ」で、数百店舗の中から第3位に。さいたま市まで仲間が応援に来てくれました。すぐに次の転機が。四万の老舗旅館から「料理長でレストランを立ち上げてほしい」と声がかかりました。驚きましたが、またまた仲間が支えてくれて、昨冬に本当に立ち上げることができました。

あの時、DTBを始めていなかったら、この町のみんなと出会ってなければ、今はありません。人と人がつながれば未来は切り開ける。この町でそれを学びました。みんなが笑顔で集うカラオケ店をいつか東吾妻町で再開するのが大きな夢です。

議会を傍聴してみませんか！

議会の会議は、特別な場合を除き公開されています。傍聴希望の方は、役場3階の議会事務局までお越しください。

次回の定例会は9月3日開会予定

9月定例会予定表

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
			本会議	本会議	常委	
7	8	9	10	11	12	13
	常委	特委	特委	全協 特委	休会	
14	15	16	17	18	19	20
	本会議	本会議				

*予定ですので、詳しくはお問い合わせください。
常委：常任委員会、特委：特別委員会、全協：議員全員協議会

編集後記

新しいメンバーとなって初めての広報委員会開催となりました。私自身も初めての広報委員長ということで、責任の重さをひしひしと感じているところです。今回は議会だより「みんなの議会第78号」の編集にあたりました。今後も「読みやすくわかりやすい」議会だよりを目指して、委員一丸となって取り組んでまいります。町民皆さまのご理解ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

（重野 能之）



議会広報特別委員会

委員長 重野 能之 副委員長 斎藤 貴史
委 員 増子 京子 委 員 井上日出来
委 員 高橋 徳樹 委 員 小林 光一
委 員 竹渕 博行

